



2019.5 月

第 97 号

発行所：NPO法人瀬田川リバプレ隊事務局 〒520-0844 大津市国分1丁目36-4
TEL&FAX 077-533-0037 URL：http://www.animateur.co.jp/riverplay/



湖岸清掃 参加

4月14日(日)

場所 琵琶湖南湖 志那湖岸

参加者 朝田、山元、美濃部

淡海を守る釣り人の会よりの呼びかけにより、琵琶湖岸のゴミ回収活動に参加しました。8時頃より、地域の団体、企業、行政等賛同者が集まり、湖岸周辺のペットボトルやレジ袋、缶、瓶等回収作業を行い、ブルーシート上に集め種類別に分類、袋詰め作業を実施しました。

参加団体

コハクチョウを愛する会

TANAKAMIこども環境クラブ

立命館大学

レイカディア大学OB

ウオーターステーション琵琶支援室

草津市ゆうゆうパートナーズ

全国ゴミネットワーク

河川財団

琵琶湖河川事務所

滋賀県

草津市

参加者合計

今回の回収量

ペットボトル

カップ型容器

レジ袋

一般ゴミ

その他

106名

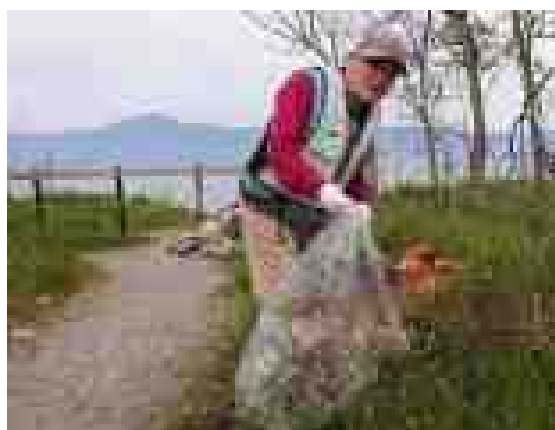
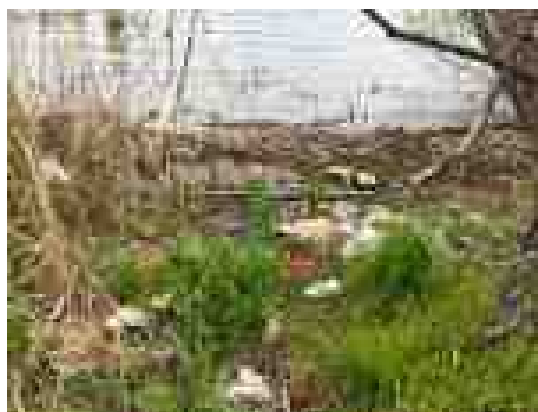
533個

73個

1350枚

137袋(45ℓ)

14袋





3月、4月その他活動

3月10日（日）

びわ湖毎日マラソン 協力参加

場所 皇子山陸上競技場

参加者 朝田、美濃部

ヨシネットワーク他

第74回琵琶湖毎日マラソンが開催され、毎年環境団体等が協力事業参加でリバプレ隊は木工教室を実施。今年も、東京オリンピック日本代表選手選考大会として行われました。雨模様の天候となり、来場者も少なく、協力事業参加で木工教室を実施しましたが木工参加者は1名のみとなりました。

マラソン優勝者
サラエディンブナスル（モロッコ）
日本選手

7位 山本憲一
8位 川内優輝 でした。

3月20日（水）

しが地域エネルギーコンソーシアムフォーラム

場所 ピアザ淡海

参加者 美濃部

滋賀県 県民生活課 エネルギー政策課主催 SDGs エネルギー持続可能な未来に向けた地域デザインフォーラムに参加しました。13時30分より開催、最初に県民生活部エネルギー政策課長より開催挨拶後、滋賀県民生活部エネルギー政策課 中嶋参事より「しがエネルギービジョン」推進について説明、基本方針

エネルギーを減らす

(1) 省エネルギー・節電推進プロジェクト

エネルギーを創る

(2) 再生可能エネルギー総合推進

(3) 小水力利用促進

(4) バイオマス利用促進

(5) エネルギー自治促進

エネルギーを賢く使う

(6) エネルギー高度利用推進

(7) スマートコミュニティ推進

3つの取り組みを支える

(8) 産業振興・技術開発促進

エネルギー活性型地域活性化プロジェクト支援
小型チップボイラー導入による地域創造プロジェクト
間伐材や製材端材を集荷購入しチップ化燃料、暖房用給湯の温水を供給する。

伊吹山ソーラプロジェクト
天候、獣害に左右されないソーラシエアリングで安定した売電収益で農業経営基盤をつくる。
高純度バイオディーゼル燃料による滋賀発SDGs実践プロジェクト

県内の廃食油を集め草津駅前再開発をはじめ、大手ゼネコンの建設現場においてバイオディーゼル燃料を積極的活用
県環境学習船うみのこから集めた廃食油を燃料の一部として活用
説明がありました。

4月14日（日）
滋賀大学 環境学習支援士会
研究発表会参加
参加者 井上、美濃部
出席者 支援士会員30名程
レイカディア大学2名
リバプレ隊2名

滋賀大学環境支援士の合同研究発表会に、2月に瀬田川ヨシ刈り&研修会に講演頂いた、環境学習支援士会の依頼により、参加しました。発表内容は2月に川づくりフォーラムで発表した内容、琵琶湖・瀬田川流域のゴミ問題をメインに瀬田川リバプレ隊の概況及び活動を清掃活動、外来魚釣り大会等交えて報告しました。

他にレイカディア大学琵琶湖環境科OB二人により、「びわ湖に自生する海浜植物」ハマヒルガオ他海浜植物が自生している為、水泳場、砂浜を調査報告されました。支援士会員外2題発表後、支援士会員から4名の発表がありました。

① コンクリートに代わる直交集成材で高層建築（温暖化防止部会）
② 琵琶湖大洪水と瀬田川洗堰について学ぶ（琵琶湖部会）
③ 環境学習支援士会の取り組みについて（支援士会）
④ 講評
支援士会の活動は今後も幅広く、学校、自治会、環境団体等に広報活動を実施予定です。

4月27日（土）
瀬田川シジミまつり 協力参加
参加者 井上、朝田、大戸、中谷、植田、伊藤、後藤、岩槻、山元、美濃部
瀬田町漁協、勢多川漁協、湖南漁協他関係6団体103名
一般参加者163名 合計266名

表内容は2月に川づくりフォーラムで発表した内容、琵琶湖・瀬田川流域のゴミ問題をメインに瀬田川リバプレ隊の概況及び活動を清掃活動、外来魚釣り大会等交えて報告しました。

他にレイカディア大学琵琶湖環境科OB二人により、「びわ湖に自生する海浜植物」ハマヒルガオ他海浜植物が自生している為、水泳場、砂浜を調査報告されました。支援士会員外2題発表後、支援士会員から4名の発表がありました。

① コンクリートに代わる直交集成材で高層建築（温暖化防止部会）
② 琵琶湖大洪水と瀬田川洗堰について学ぶ（琵琶湖部会）
③ 環境学習支援士会の取り組みについて（支援士会）
④ 講評
支援士会の活動は今後も幅広く、学校、自治会、環境団体等に広報活動を実施予定です。

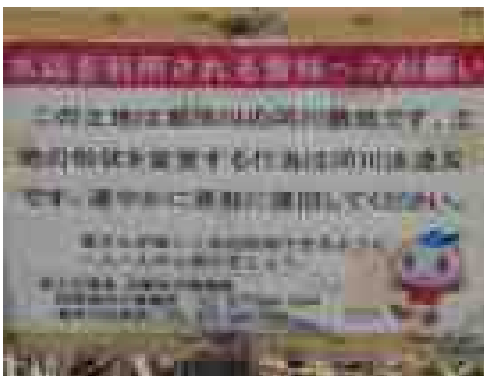
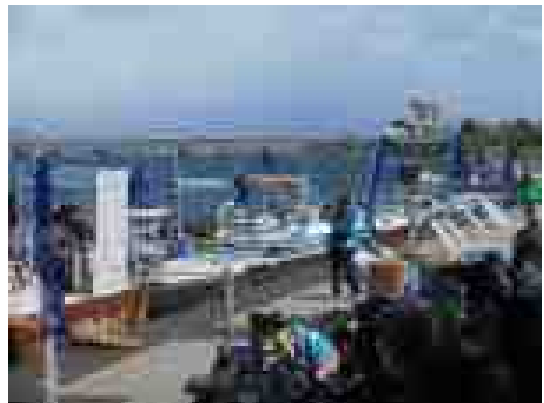
4月27日（土）
瀬田川シジミまつり 協力参加
参加者 井上、朝田、大戸、中谷、植田、伊藤、後藤、岩槻、山元、美濃部
瀬田町漁協、勢多川漁協、湖南漁協他関係6団体103名
一般参加者163名 合計266名

表内容は2月に川づくりフォーラムで発表した内容、琵琶湖・瀬田川流域のゴミ問題をメインに瀬田川リバプレ隊の概況及び活動を清掃活動、外来魚釣り大会等交えて報告しました。

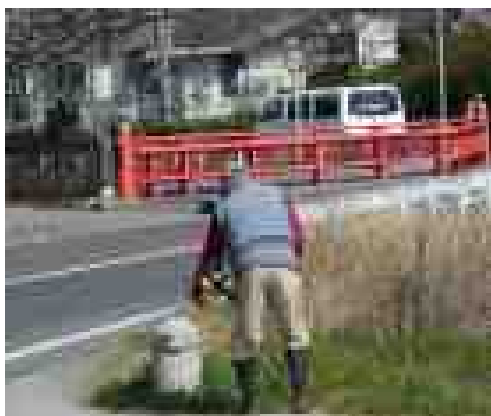


曇り空の下、8時より準備開始
10時より開会式、吉田実行委員長より開催挨拶、国交省琵琶湖河川事務所長他滋賀県、大津市、県漁連等挨拶があり、県水産課より、セタシジミ漁の現状について講演がありました。朝からの強風が治まらず、水上のコンディション不良で水上の企画は中止となり、シジミ放流は瀬田の唐橋から放流されました。リバプレ隊は外来魚釣りを企画していましたが、同様に中止致しました。体験木工教室、ヨシネットワークのヨシ工作は時間短縮でしたが実施しました。体験参加者は水上体験が出来なかった為、喜ばれました。

河川清掃活動
瀬田川清掃



3月10日(日)
参加者 伊藤、中谷、後藤、東、柏谷、美濃部
回収ゴミ 可燃ゴミ 6袋
活動開始頃より、雨が降り出した為1時間の活動となりました、今日は毎日マラソンの開催日でマラソンコースの美化、川岸の浮遊ゴミ、河川敷コムラサキシキブ、ツツジ周辺の笹刈り取りを行いました。



4月10日(水)
雨天の為 中止
高橋川清掃
3月25日(月)
参加者 朝田、鈴木、井上、伊藤、美濃部、嶋田、近隣女性の方
回収ゴミ 可燃ゴミ18袋、缶瓶各1袋、放置自転車他不燃ゴミ
春を迎え花壇に植え付けたビオラなどが咲き始めてきました。活動は前日に刈り取りされた雑草等の袋詰め、ポイ捨てゴミ回収の実施
4月25日(木)
参加者 岩槻、伊藤、朝田、寺田、山根、鈴木、草川
回収ゴミ 可燃ゴミ11袋、不燃ゴミ1袋、缶瓶各1袋
桜草や芝さくらが満開となりました。

【理事会報告】
3月16日(土)
臨時理事会



WS琵琶

出席者 富岡、伊藤、中谷、朝田

美濃部、井上、山元

先月の検討事項市民会議等打ち合わせ会議を開催

河川を愛する市民会議 10月19日

(土)開催、テーマ「琵琶湖はどうなる」工場排水キリンビール、日本精工石場工場等見学、

講師 県漁連専務理事林氏等検討

3月17日(日) WS琵琶

出席者 富岡、伊藤、中谷、朝田、美濃部、井上、山元、柏谷

議題

先月の活動報告

*高橋川清掃 2月25日 11名

*瀬田川清掃 2月10日 6名

*3月10日 記事参照

*近畿河川フォーラム 前号参照

*桂川クリーン作戦 前号参照

今後の予定

*高橋川清掃 通常通り予定

*瀬田川清掃 通常通り予定

*体験教室 4月7日 実施済み

*湖岸清掃 実施済み 記事参照

*瀬田川シジミまつり 実施済み

総会開催の件

富岡理事長、次年度は体調不良に付き今年度をもって、理事長辞任の意向を発表されました。

*日程 4月13日決算理事会後

会計監査

その他の事項

*河川を愛する市民会議

10月19日(土)テーマ「琵琶湖はどうなる」その他詳細は検討。

*リバプレ隊案内チラシ作成の件

*イオンイエローシート基金1800円分カード配分受ける。

*大津市公園緑地課より高橋川収納庫設置更新申請

4月21日(日)

出席者 富岡、伊藤、中谷、朝田、美濃部、井上、山元、柏谷

議題

先月活動報告

*高橋川清掃 3月25日 記事参照

*瀬田川清掃 雨天中止

*湖岸清掃 4月14日 記事参照

*体験教室 4月7日 WSで10名

*滋賀大学環境支援士会研修 参加

4月14日 記事参照

今後の予定

*高橋川清掃 通常通り予定

*瀬田川清掃 通常通り予定

*体験教室 4月27日 実施済み

*瀬田川シジミまつり 記事参照

総会の件

*5月26日 午後1時30分より予定通り開催致しました。結果報告は次号にて掲載いたします。

その他

市民会議の件

*10月24日に開催案内致しましたが、ウオーターステーション琵琶

会場の都合により9月24日に変更となりました。

*県、市減免申請承認うける。

*河川愛護団体 活動報告書提出



《編集後記》

5月1日より平成から令和と元号が変わり新しい時代となりました。

NPO法人瀬田川リバプレ隊も5月26日定例総会により、富岡理事長の退任に伴い、役員の互選により、伊藤達也氏が理事長、中谷恵剛氏が副理事長に選任されました。その他の役員は継続再任となりました。

よろしくお願い致します。

編集委員一同